

成功事例を共有し、会員増強への学び



大島会長



藤井会長

県老連では、高齢者の集いに合わせ、「事例発表会」を開催しています。

この会では、県下それぞれの地域や各クラブの実状に応じながら、老人クラブの再立ち上げや会員増強などについて精力的な取り組みを進められた結果、顕著な成果を挙げられた事例をご発表いただき、会員の皆さまの意識啓発・情報共有に努めています。

1件目は、太子町老連原池老人クラブの大島会長から、コロナ禍を契機にクラブ活動が自粛となった老人クラブを受け継ぎ、ご自身の身体状況を克服しながら、力強く老人クラブの再立ち上げに成功されたご報告をいただきました。

2件目は、高砂市米田町老人クラブ連合会（地区老連）の藤井会長から、会員増に向けた様々な取り組みについて、熱い思いを込めてご報告をいただきました。

とりわけ、多くの会員から大変ご好評をいただいている「シルバーカード（市老連が発行する優待カード）」を活用しながらの会員獲得についてのお話は大変有意義なものでした。

この2件の活動事例発表に対し、出席された岡田福祉部長様から、次のコメントを頂戴致しました。

【太子町 原池老人クラブ大島会長の発表に対し】

- 1 クラブを復活することは大変エネルギーのいることであり、そのようななかで会長職を引き受けられたことは素晴らしいことである。
- 2 ご病気をされたなかで、会長を続けるにあたっては葛藤がおりだったと思う。
- 3 クラブの役員を続けることは大変だが、地域の方からお声がけいただくことが増えるなど、やりがいにも繋がっていくのではないか。
- 4 皆さんも大変だと思った時は、大島会長のことを思い出して各地域で頑張っていただけたらと思う。

【高砂市 米田町老人クラブ連合会藤井会長の発表に対し】

- 1 非常に活動を活発にされていると感じた。
- 2 非会員にも呼びかけて様々な活動に参加いただき、老人クラブの良さを知ってもらうことが、会員増に繋がっているのではないか。
- 3 市連の取組みであるシルバーカードは、加入の大きなインセンティブになっていると思う。また、勧誘活動は女性の方が得意だというお話もあった。
- 4 皆さんも地域に戻られたら、このような取組みをぜひ参考にいただければと思う。

わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています